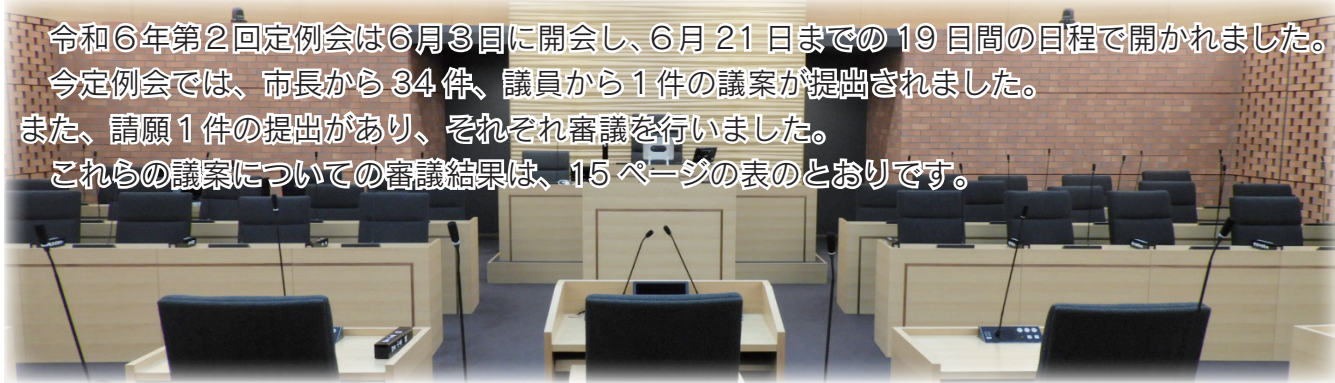


税条例の一部を改正する条例や 令和6年度補正予算など議案等36件を審議

令和6年第2回定例会は6月3日に開会し、6月21日までの19日間の日程で開かれました。
今定例会では、市長から34件、議員から1件の議案が提出されました。
また、請願1件の提出があり、それぞれ審議を行いました。
これらの議案についての審議結果は、15ページの表のとおりです。



条例 税条例及び都市計画税条 例の一部を改正する条例

令和6年度税制改正に伴い、令和6年度分の個人住民税において定額減税が実施される等の改正です。

Q 定額減税の概要は。

A 定額減税の額は、納税者本人とその配偶者を含む扶養親族1人あたり4万円（住民税1万円、所得税3万円）が減税される。住民税の定額減税の対象者は、前年の合計所得金額が1,805万円以下の所得割の納税義務者である。給与所得者等の給与天引きの方は、定額減税後の税額を11分割して令和6年7月から徴収する。事業所得者等普通徴収の方は第1期分（6月分）から、年金所得者の方は10月分の特別徴収税額から控除される。

所得税定額減税の対象者は、令和6年分所得税納税者である居住者で、令和6年分所得税に係る合計所得金額が1,805万円以下の方である。給与所得者は6月に支給される給与等から、年金受給者は6月分の年金支給分から減税される。事業主の方は基本的に確定申告時に控除される。



補正 令和6年度一般会計補正予算

第2号
小学校教育・安全教育推進事業において、熱中症対策のためのハンディファン購入費用365万8千円の追加です。

Q 当初予算ではなく補正予算とした経緯は。

A 令和6年度当初予算編成時から様々な商品を検討したが、どれも一長一短があり予算計上を見送った。継続的に効果的なものを探していたところ、ミストを併用し気化熱効果を得られるものが見つかったため、今後の酷暑を見据え、本補正予算に計上した。
Q 登下校中の使用であれば、一時的とはいえ片手が塞がり危険ではないか。

A 回転するプロペラが柔らかく怪我をしにくいもの、また、常に手を塞ぐことなく必要な時にすぐ手に取れる場所に携帯できるものを選んでいく。

反対討論

低学年の児童が適切に使えるのか、熱中症対策になるのかは疑問である。子どもの命を守るというのであれば、まず重すぎる荷物の軽量化に努めるべきだと思うため、本議案に反対である。

佐久間 奈々

賛成討論

昨年の夏も異常気象と言われるほどの暑さだった。ランドセルの軽量化という問題もあるが、今回は子どもたちの熱中症対策、まさに命に関わる問題であるため、本議案に賛成である。

清水 健一

条例 家庭的保育事業等の設備及び運営に 関する基準を定める市条例の一部を 改正する条例

国の基準の一部改正に伴い、小規模保育事業所A型等における満3歳以上満4歳に満たない児童及び満4歳以上の児童の職員配置の基準を改定するため、条例改正するものです。

Q 小規模保育事業は0歳から2歳が対象の施設だと認識しているが、改正前を見ても4歳、5歳が対象になっている。いつ条例改正したのか。また、定員は19名で良いか。

A 平成27年からの子ども・子育て支援の新制度に伴い省令が定められ、市でも省令に従って条例を定めた。その当時からこの内容になっている。

また、小規模保育は2歳までとなっているが、定員に余裕があるなど、何らかの事情があれば3歳以上でも預かることが可能となっている。小規模保育のA型については、定員19人以下となっている。

請願の審議結果

▼請願第2号（採択）
パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦を求める意見書の提出についての請願

島崎 笑夢

賛成討論

ガザ地区が危機的な状況にある中、深谷市議会として政府に対し、イスラエルによる国際法違反のガザ攻撃の中止を求めるとともに、即時停戦に向けた外交努力を行うよう求める意見書の提出は、攻撃中止、即時停戦、休戦を求める世論を高めるものであり、この請願に賛成する。

鈴木 三男

※請願については敬称略

議会のうごき

4月

行事内容

24(水) 議員全員協議会
・ネギーチャレンジを活用した健康づくり応援事業

5月

行事内容

27(月) 議会運営委員会
議員全員協議会
・ネットワーク障害の発生と復旧
・新1万円札×地域通貨ネギー第1弾

6月

行事内容

3(月) 開会、議案説明
6(木) 議案質疑
10(月) 福祉文教委員会

6月

行事内容

11(火) 産業建設委員会
12(水) 総務委員会
17(月) 一般質問
18(火) 一般質問
19(水) 一般質問
21(金) 議会運営委員会
採決、議会閉会
議員全員協議会
・マイナンバーカードの利活用の促進に伴う
公民館証明発行業務の停止
・新1万円札×地域通貨ネギー第2弾
議会改革委員会

第3号
児童手当支給事業や幼稚園・こども館複合施設建設事業など、合わせて9億624万1千円の追加です。

Q 予防接種事業について、令和6年度から新型コロナウイルスワクチンの接種が定期接種化されるということだが、計上経費の内訳は。

A コロナワクチン接種予防票発送の通信運搬費をはじめ、保健業務委託料、接種券作成、封入封緘業務等を計上している。また、保健業務委託料の中にワクチン単価1万1,600円が含まれている。
Q 対象人数は何人くらいを想定しているのか。

また、発送時期と接種期間は。

A 深谷市に住所登録のある65歳以上の方、及び、60歳以上65歳未満の方で、特定の障害を有する方が対象となっており、4万2,800人を見込んでいる。予防票の発送は、8月下旬頃を予定している。接種期間については、今年度の秋、冬を予定しているが、国から示される詳細に従い、行っていく。

Q 原郷上野台線整備事業について、全体の工事費が上がっているが、アプローチ部分の工事費に対しての補正か。

A アプローチ部分の工事費の変更である。一部汚水管切り直し工事において、JR高崎線下工事が終わらないと出来ない部分が残っており、その部分を含んでいる。

Q いじめ・不登校対策事業において、新たなアウトリーチ支援というのは、具体的にどういったものを考えてこの予算に至ったのか、その経緯は。

A 令和5年度にアプローチルームを設置。そこに学校総合支援員を配置し、不登校児童生徒の支援を行ってきた。当時、支援員が配置されなかった小学校3校においても登校渋り等が増加したため、令和6年度からその3校に配置する学校総合支援員の報酬等を計上した。